

『NECHSA栽培』（読み方:ネクサ）

neo criteria of HANAWA for sustainable agriculture

ハナワ種苗グループによる、持続可能な農業のための新基準

NECHSAで考えるsustainable とは・・・

●生産者にとって持続可能であること

コストや作業として負荷を増やすものではなく、経営や労働として持続可能なものであること
できあがる青果物が高品質(※)で適正な価格で取引できるものであること

(※高品質とは…外観、食味、棚持ち等が良いことと考える

見た目が良い・・・適正な栽培管理をし、野菜が健康な状態であることが、見た目(色・艶、
張り、形状)が良いことに繋がる

食味が良い・・・適正な肥料設計・農薬使用をすることで、化学肥料や農薬・硝酸態窒素の
野菜中の残留を低減し食味の向上に繋がる

棚持ちが良い・・・適正な栽培管理をし病虫害がなく、且つ適期収穫ができていて
野菜が健康(細胞が強く水分保持力等がよい)で棚持ちの良さに繋がる

●環境にとって持続可能であること

畑が壊れない設計(肥料・防除の適正設計による土壌環境・周辺環境を良好に維持する)で、
畑作が持続可能な環境を整えること

●マーケット(消費者)にとって持続可能であること

高品質な野菜が、日々利用しやすい価格で供給されることにより、需要と供給のバランスが
取れていること。それにより日本の自給率向上にも繋がる。

別途定める当社基準に基づき、NECHSAランクを設定する。